



2007年度 藤沢市青少年セーリングクラブ 活動報告
2008年度 藤沢市青少年セーリングクラブ 役員体制

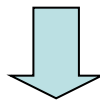
2008.4.5

F S S C 事 務 局



1. クラブ員募集

2007年度は、FYAホームページ及び藤沢市広報紙「広報ふじさわ」によりクラブ員の募集



小学生3名、中学生2名入会

現在のクラブ員数 (2008.3.1現在)

中学生 : 8名 小学生 : 11名 合計 : 19名 (休会中2名含む)

経年変化

平成12年4月	藤沢市青少年セーリングクラブ発足	クラブ員1名
平成13年4月	第2期生募集	クラブ員 3名
平成14年4月	第3期生募集	クラブ員 5名
平成15年4月	第4期生募集	クラブ員 7名
平成16年4月	第5期生募集	クラブ員 10名
平成17年4月	第6期生募集	クラブ員 11名 (1名卒業)
平成18年4月	第7期生募集	クラブ員 14名 (1名卒業)
平成19年4月	第8期生募集	クラブ員 19名

広報ふじさわ」2007年4月10日号掲載記事

◆藤沢市青少年セーリングクラブ会員

練習日・場所＝★初心者…毎月第2・4日曜日★上級者…毎週土曜日午後および日曜日・祝日。※合宿あり。江の島ヨットハーバー。対象・人員＝市内在住・在学の小学2～6年生3人程度、中学～高校生若干名。①入会金1万円、月会費5000円(ほかに父兄会費あり)。②5月31日(休)〈消印有効〉までに任意の用紙に住所・氏名・学年・生年月日・電話番号(あればEメールアドレスも)、保護者の氏名、「藤沢市青少年セーリングクラブ入会希望」を書いて、榊原和久(〒251-0035片瀬海岸1-9-13ライオンズタワー片瀬江ノ島206)へ郵送で。③榊原 ☎090(5758)8550またはスポーツ課 ☎(50)8243、℥(22)7116。



新規見学者を含めての開校式(2007.4)



見学者体験乗船(2007.4)



新規クラブ員練習模様(2007.6)

2. 練習

(1) 通常練習

土曜日午後と日曜日を公式練習日として練習

練習延べ日程

土曜日 : 46日

日祝日 : 47日

初級クラスの練習については、主に父兄コーチが担当。中上級クラスについては専任のボランティアコーチが担当し高度なセーリングスキルをレクチャー



2007.5.14 練習風景



2007.11.25 陸上練習風景



2007.12.2 練習風景

(2) 集中練習

夏の通い合宿

8月9日～8月12日にかけて、OP東日本選手権に向けた集中練習を実施



2007.8.11 夏休み集中練習



年末年始集中練習

12月22日～12月24日及び1月13日～1月14日にかけて、横浜3ジュニア団体と合同で練習を実施



年末年始集中練習風景

3-1. レース参加

他クラブとの交流、自己のレベルの確認、技術の向上を目的にレース参加

<主な成績>

月	日	参加レース名	開催地	表彰者	成績
4月	1日	第6回ノルウェーフレンドシップレース	江ノ島	榊原健人	OP初級クラス 優勝
	15日	スプリングジュニアカップ	蒲郡	山口寛規	OPクラス 3位入賞
	29日	第51回関東水域OP連絡会OP級オープンヨットレース大	葉山	国見彩乃	7位入賞、小学生3位入賞
6月	2日	第2回山下杯少年少女ヨットレース	江ノ島	小林匠	OP初級クラス 3位入賞
	3日	2007年 神奈川県民セーリング大会	江ノ島	山口寛規	OPクラス 優勝
	10日	ジュンレガッタ(江ノ島)	江ノ島	国見彩乃	小学生の部 準優勝
7月	7～15日	IODA Asian Sailing Championship 2007	シンガポール	山口寛規	総合22位・日本チーム/チームレース3位
	27～29日	全日本OP級ヨットオープン選手権	和歌山	山口寛規	5位入賞
8月	3～5日	国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技大会2007	若洲	小林匠	OP初級クラス 準優勝
				榊原健人	OP初級クラス 5位入賞
				クラブ対抗	2位
	19日	葉山エメラルドカップ2007	葉山	山口寛規	OPクラス 優勝
				国見彩乃	OPクラス 4位入賞
				榊原隆太郎	OPクラス 5位入賞
				渡辺駿	OPクラス 6位入賞
	24～26日	第25回東日本OP級選手権大会	逗子	国見彩乃	小学生の部 5位入賞
	23日	ネプチューンオープンヨットレース	江ノ島	山口寛規	優勝
				津久井真帆	3位入賞
10月	7～8日	第21回小沢記念少年少女ヨットレース	江ノ島	渡辺聡	5位入賞
12月	9日	有馬杯ヨットレース	江ノ島	榊原隆太郎	小学生の部 準優勝
				榊原健人	小学生の部 5位入賞
				渡辺聡	OP初級クラス 5位入賞
1月	27日	ミッドウインターレガッタ	江ノ島	国見彩乃	小学生の部 4位入賞
3月	1～2日	アーリースプリングレガッタ	江ノ島	大日向喜咲	3位入賞
				国見彩乃	小学生の部 4位入賞

※赤文字は国際大会

大日向喜咲、森田暁洋、国見彩乃は、2008.3.20～3.23に開催される第47回IODA世界選手権大会・第18回IODAアジア選手権大会・第25回IODAヨーロッパ選手権大会 2007年JODAナショナルチーム 最終選考会(和歌山)に出場。
大日向喜咲は第18回IODAアジア選手権大会派遣選手に選出された。

3-2. レース参加 ＜レース参加模様＞

2007.4.1 ノルウェーフレンドシップヨットレース(江ノ島)



榊原(健人)選手 初級クラス初優勝

2007.4.29 第51回関東水域OP連絡会
OP級オープンヨットレース大会(葉山)



ランニングで下マークへ向かうOP



山下専任コーチからアドバイス

2007.7.7～15
IODA Asian Sailing Championship 2007(シンガポール)



力走する2820山口選手



チームレースで銀メダルを
取得した日本チーム、左が
山口選手

2007.8.3～5 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技大会2007(若洲)



下マークからクローズするOP
3021渡辺(駿)選手、3114津久井選手



開会式模様



初級クラス準優勝で表彰される小林選手(中)

2007.8.24-26 第25回東日本OP級選手権大会(逗子)



大会期間中は合宿



スタート5分前のOP

小学生の部5位入賞で表彰される国見選手(右)

3-3. レース参加

＜レース参加模様／第39回 日本オプティミストセーリング選手権大会(別府)＞ 2007.11.1～4

2007年度も、子供達1年間のセーリング練習における集大成発揮の場として全日本選手権に出場。OP級における全日本選手権は、年間実施される各フリート主催レース及びOP級東西選手権において出場枠を獲得しなければ出場ができないが、FSSCにおいては本年度は全ての希望選手が全日本選手権に出場することができ、クラブ全体のレベルが着実にアップしてきているといえる。

＜参考＞

2006年度

出場希望選手10名

参加選手 7名

出場率 70%



2007年度

出場希望選手10名

参加選手 10名

出場率 100%

レースの結果としては、FSSCでは、本年度で最後のOP級全日本出場であり、総合優勝を狙っていた中学3年生の山口(寛規)選手であったが、総合15位と実力を存分に発揮することができなかった。

また、クラブ内では山口(寛規)選手の順位が最高位であった。

次に中学2年生の森田選手、長栄(万里)選手、長栄(雄大)選手の活躍も本大会では期待された。しかしながら、森田選手は大会直前に突き指をしてしまい、普段のティラーさばきができない状況、長栄兄弟は、別府のチョッピーな波に乗ることができず、本来の調子をだすことができなかった。

まだまだ、山口(寛規)選手に次ぐ全国レベル、国際レベルで通用する選手の輩出は難しいが、2008年度については、本大会の経験を活かし、さらに飛躍をしていきたい。



別府の街に向かってランニング



レセプション会場で記念写真



計測は、ちょっぴり緊張



レースの後のミーティングは皆マシメ



1マークを回航する選手達



コーチ・父兄が協力して艇を積み込み・運搬

4. 交流

(1) クラブ内交流……海外派遣選手の壮行会や、クラブ内懇親を目的としたバーベQ大会、忘年会、夜の父兄会等を開催



2007.5.5 クラブ バーベQ大会



2007.7.1 IODAアジア選手権壮行会



2007.12.23 クラブ忘年会

(2) 国際交流

2007.8.1 ニュージーランドチームと藤沢市青少年セーリングクラブの親善練習

2007.8.3～5に若洲にて実施された国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技大会2007に参加するニュージーランドチームと、江ノ島において合同練習を実施。名刺交換等を行い国際交流を行った。



左は、NZコーチの Tony Kendall さん
たいへんな方で、Barbara と Bruce Kendall の娘と息子2人をオリンピックの金メダリストに育てています。
Bruce はセールボードでソウルで金メダル、ロスで銅メダル、
Barbara は同じくセールボードでバルセロナで金メダル、
アトランタで銀メダル、シドニーで銅メダルを獲得して、息子と娘の2人で5個のメダルを獲得しています。(以上山下コーチ筆)



ニュージーランドチームとの記念写真

5. 指導者活動

(1)安全に向けて

緊急時に迅速に対応することができるように、コーチ、父兄が湘南セーリングクラブ主催の普通救命講習会(2007.5.20実施)、上級救命講習会(2007.6.23実施)に参加。緊急時の救命処置の方法について、学ぶと同時にAEDの使用方法等も講習で実施。3名のコーチ・父兄が、普通救命講習修了証、上級救命講習修了証を所得した。



2007.5.20 普通救命講習会



2007.6.23 上級救命講習会

(2)サポート体制充実に向けて

父兄のセーリングへの理解促進を目的として神奈川県セーリング連盟主催のERS資格講習会及び国際OP級、470級メジャラー(計測員)講習会にコーチ・父兄6名が参加。計測に関する知識の取得に努め、準計測員の資格を取得した。



2008.1.12 ERS資格講習会



2008.1.12 国際OP級メジャラー(計測員)講習会

6. 今後のクラブの課題

(1) 活動場所の確保

- ①陸上での指導(座学等)
- ②船具ロッカーに入らない備品置場

(2) クラブメンバー数の拡大対応

- ①コーチ
- ②練習艇(現状5艇)
- ③レスキュー体制(ゴムボート2艇)
- ④運営支援者

(3) クラブ員の増加に伴う安全な艇置場の確保

(4) クラブ員の成長に伴うOP級の次のクラスへの移行

- ①クラブ艇の確保
- ②置き場
- ③指導者
- ④レスキュー体制

(5) 遠征における費用補助

7. 2008年度 クラブ役員 (敬称略)

1) 会長 (クラブの代表者)

貝道

2) 指導者代表 (クラブ会員のセーリング訓練を監督／指導する)

山下 (正)、宮本 (副)

父兄コーチ: 主にセーリング初級者を指導 小林・大日向・榊原

3) 事務局 (会費、その他活動費、補助金等の経費管理)

正) 長栄 副) 榊原

4) レース委員 (クラブ会員のレース参加のサポートとレース運営協力調整、遠征計画、運営フリートへのお土産の手配等)

正) 渡辺 副) 長栄

5) レスキューボートメンテナンス委員 (ゴムボートのメンテ・保険加入手続き・船検手続き・燃料管理調達)

正) 津久井 副) 森田

6) 機材管理委員 (機材 (アンカー、ロープ他各種備品) の管理と調達、艇置場の整理)

正) 小林 副) 大森・光村

7) 渉外委員 (艇種協会、FYA、ハーバー、関水連、他フリート等との連絡窓口)

正) 榊原 (主にOP協会、FYA、湘南港マリンセンタ、藤沢市役所)

副) 大日向・渡辺母 (主に関水連、他フリート等との連絡窓口、ハーバー)

8) 世話役委員 (会員の世話役、忘年会・壮行会等の企画実施 等)

正) 小林 副) 渡辺

9) 保護者代表 (上記役職につかない会員保護者代表、会務の監査)

正) 国見 副) 榊原 (和雄)

10) 相談役 (クラブ員の相談役、アドバイザー)

山口

11) 山下杯実行委員

小林 国見

(12) 春風ヨットレース実行委員

榊原 国見